

立憲民主党 宮城県連合は

皆さまの声
をもとに

要請行動 を続けてまいります。

国会 では

新型コロナウイルス 命と暮らしを守る対策



党本部へ要望

立憲民主党宮城県連の代表・岡本あき子衆議院議員、代表代行・石垣のりこ参議院議員が党本部に医療充実や助成金・給付金などの支援拡充を政府に求めるよう要請しました。

さらに、野党として次のような支援策も求めています。

- 学生支援(授業料半額免除・アルバイト減収分補填)
- 困窮子ども支援(児童扶養手当分倍額支給)
- 事業者家賃補助(立替払い)
- みなし失業(労働者からの申請で休業手当を)

宮城県議会 では

宮城県議会では4月27日、所属会派「みやぎ県民の声」として新型コロナウイルスの感染拡大に対する医療体制や経済対策の拡充などの支援策をまとめた緊急要請書を村井嘉浩知事に提出しました。要請内容は医療や教育、経済などの5分野にわたり、県立学校の休校期間延長、ICT(情報通信技術)を活用した家庭学習の環境整備、休業要請に応じた事業所への家賃補助などを求めました。坂下賢会長(石巻)は経済や医療の問題が深刻化している状況を改善するため、5月の臨時議会に要請内容を反映させるよう村井知事に強く求めました。



村井知事へ要望

名取市議会 では

名取市では、荒川市議と太田県議が名取市長に緊急要望書を手交致しました。

【要望内容】

- 医師会と協議し発熱外来の設置
- 家庭内感染防止取組み
- 自然災害発生時の避難所での感染防止策取組み
- 学校休校長期化に伴う学習の遅れ対策
- こどもの遊びの場の確保
- 名取市独自の地域産業支援金制度策定
- 行政事業のデジタル化強化



名取市長へ要望

岩沼市議会 では

岩沼市議会では、布田えみ岩沼市議会議員が仲間の議員との連名で、5月1日新型コロナウイルス感染症の早期の終息に向けて緊急要望書を提出しました。

【要望内容】

- 感染拡大防止
- 医療関係者との連携
- 各種の補償・支援の強化
- 発熱外来の設置
- 家庭内感染防止策
- 災害時の避難所対策
- 学校休校長期化による学習の遅れ対策
- こども達の遊びの場の確保
- 行政事業のデジタル化
- 地元企業や農業生産者と数をつなぐ雇用のための支援策強化

立憲民主党の二次補正予算要望事項

1. 家賃の救済支援
2. 学生支援
【コロナ困窮学生等支援法案3つの支援】
 - ①授業料の半額免除
 - ②アルバイト減収分最大20万円を緊急支援
 - ③奨学金の返済免除
3. 雇用調整助成金上限額を15,000円までに引き上げ
4. 地方交付金の大幅増額
5. 医療機関への交付金の創設
6. 児童扶養手当の倍額

新型コロナ肺炎 対策情報

号外
2020.5

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル 3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goiken@cdp-japan.jp
<http://cdp-japan.jp/>

立憲民主
The Constitutional Democratic Press リッケン

ひとりで悩まないで下さい。

「支援制度が複雑でわかりにくい。」

「収入が減った!どこへ相談したらいいのか。」

「一律10万円給付金はいつになるのか。」

「学生支援制度の議論はどうなっているのか?」

先が見通せない不安の声が多く寄せられています。私たちが様々な支援情報をわかりやすくお伝えし、現在「議論」「要望中」の事項をお知らせします。

あなたの街の相談員として
私たちがお手伝いします!

立憲民主党 宮城3区

太田 としづう
宮城県議会議員



TEL.022-382-3666
FAX.022-382-3666

布田 えみ
岩沼市議会議員



TEL.090-8423-7530
FAX.0223-22-0896

荒川 洋平
名取市議会議員



TEL.022-774-1407
FAX.022-774-1407